

上田地域では「インフルエンザ注意報」の基準を上回りました。 「かからない」「うつさない」よう注意してください

上田地域において、令和5年第7週(2月13日～2月19日)の、インフルエンザの定点当たり患者数が、16.13人(調査医療機関数/8か所、患者数/129人)となり、インフルエンザ注意報の基準である10人を上回りました。

今後は、さらなる流行が懸念されますので、「かからない」、「うつさない」よう十分注意し、感染拡大防止に努めてください。

■インフルエンザの予防対策

- ・重症化を防ぐために、インフルエンザの予防接種をご検討ください。
- ・流水や石けんを使って十分な手洗いやアルコール製剤による手指消毒を行いましょう。
- ・日ごろから栄養バランスのとれた食事や十分な睡眠をとり、身体の抵抗力を高めましよう。
- ・咳やくしゃみがある場合には周りの方へうつさないよう、マスクを着用するなど「咳エチケット」を心がけましよう。

■発熱などの体調不良時の対応について

発熱外来(診療・検査医療機関)等にかかりづらくなる場合に備え、事前の準備が必要です。また、感染状況や、一人ひとりの重症化リスク等に応じた外来受診・療養へのご協力をお願いします。

- ・発熱などの体調不良時に備えて、検査キットや、解熱鎮痛薬、食料品等の準備・備蓄をお願いします。(新型コロナ・インフルエンザ同時検査キットで検査する場合は、検査キット購入時に配布される注意事項をよく確認してください。)
- ・発熱等の症状がある場合は出勤、外出等を控え、特に症状が重い方、高齢者、基礎疾患のある方等重症化リスクが高い方、子どもや妊娠している方は、かかりつけ医等へ相談の上、速やかに受診してください。
なお、症状が重い方、高齢者、基礎疾患のある方等重症化リスクが高い方、子どもや妊娠している方以外の方は、ご自身での検査、自宅療養等の対応にご協力ください。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

長野県上田保健福祉事務所(上田保健所)

健康づくり支援課 予防衛生係

(課長) 中澤 文子 (担当) 山口 蓮、三井 奈々恵

電話: 0268-25-7154 (直通)

ファクシミリ: 0268-23-1973

電子メール: uedaho-kenko@pref.nagano.lg.jp

【上田地域の患者数(週別)】

週	第44週 (10/31~11/6)	第45週 (11/7~11/13)	第46週 (11/14~11/20)	第47週 (11/21~11/27)	第48週 (11/28~12/4)	第49週 (12/5~12/11)	第50週 (12/12~12/18)	第51週 (12/19~12/25)
患者数 (1定点あたり)	0.63人	0人	0人	0人	0人	0.13人	0人	0.38人
週	第52週 (12/26~1/1)	第1週 (1/2~1/8)	第2週 (1/9~1/15)	第3週 (1/16~1/22)	第4週 (1/23~1/29)	第5週 (1/30~2/5)	第6週 (2/6~2/12)	第7週 (2/13~2/19)
患者数 (1定点あたり)	0.63人	4.50人	3.25人	4.13人	1.88人	0.75人	8.13人	16.13人

※患者数は、管内8か所のインフルエンザ定点医療機関から毎週報告されるインフルエンザ患者数を、1週間の1定点医療機関当たりの患者数に換算して算出しています。

【過去5年間の流行状況】

シーズン	流行入り(1.0人)	注意報(10.0人)	警報(30.0人)	流行のピーク
H29-H30	45週(12/6~12/12)	49週(12/4~12/10)	50週(12/11~12/17)	6週(2/5~2/11)
H30-H31	48週(12/17~12/23)	52週(12/24~12/30)	2週(1/7~1/13)	2週(1/7~1/13)
R1-R2	48週(11/25~12/1)	49週(12/2~12/8)	50週(12/9~12/15)	52週(12/23~12/29)
R2-R3	—	—	—	—
R3-R4	—	—	—	—
R4-R5	42週(10/17~10/23)	7週(2/13~2/19)	—	—

※「注意報」の基準は国立感染症研究所感染症疫学センターが定める基準に基づき、1週間の1定点当たりの患者数が10.0人以上を「注意報」、30.0人以上を「警報」としています。

※R2-3、R3-4 シーズンは、流行入りしませんでした。

【1週間の1定点当たりの患者数の推移】

